

事業所名

わくわくハウス 運動伊奈北校(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2025

年

10

月

23

日

法人(事業所)理念		「楽しみながら、心とからだをのびのび育てる」 運動伊奈北校では、子どもたちが笑顔で体を動かし、できることを少しずつ増やしていけるよう支援しています。 遊びの中に学びを取り入れ、自分らしく成長できる場をつくります。		
支援方針		楽しさの中に成長を見つける支援 子どもたちが「楽しい!」と感じながら自然に体を動かし、達成感や満足感を味わえるような活動を行います。 遊びの中で学び、できることを少しずつ増やしていけるよう支援します。		
営業時間		9 時 00 分から 19 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣(あいさつ・手洗い・身支度など)を身につけながら、心とからだの健康を育てます。 食事・睡眠・運動など日々のリズムを整え、「できた!」という小さな自信を積み重ねていけるよう支援します。		
	運動・感覚	からだをのびのび動かす運動あそびを中心に、バランス感覚・体幹・リズム感を育てます。 「楽しく体を動かす」ことを通して、自分の身体への理解とコントロール力を高め、動くことの楽しさと心地よさを感じられるようにします。		
	認知・行動	あそびや活動の中に、考える力・集中力・記憶力を育む工夫を取り入れます。 ルールを理解して行動する、順序を守る、見通しを持って取り組むなど、生活や学習の基礎となる力を育てます。		
	言語・コミュニケーション	ことばあそびや会話、集団活動を通して、「伝える」「聴く」「共感する」力を養います。 自分の思いをことばで表現できるようにサポートし、伝わる喜びや分かち合う楽しさを感じられるよう支援します。		
	人間関係・社会性	集団遊びや協力型運動を通して、順番を守る・役割を果たす・協力する経験を積みます。 運動をきっかけに友だちとの関わりの楽しさや社会性を育てます。		
家族支援		ご家庭と連携し、子どもの日々の成長や変化と一緒に見守ります。 面談や連絡帳を通して保護者の思いに寄り添い、家庭でも楽しめる運動や遊びのアイデアを提案します。	移行支援	小学校生活に向けて、運動や遊びを通して集団での関わりやルール理解、課題への取り組みを段階的に学びます。 「聞く・考える・伝える」の体験を日常に取り入れ、安心して就学に進める力を育てます。
地域支援・地域連携		園・学校・医療機関との情報共有を重視し、子ども一人ひとりに合わせた支援を地域と協力して行います。 地域行事や施設開放を通じて、地域の中で活躍できる子どもを育てる環境づくりを目指します。	職員の質の向上	運動療育の実践力と知識を高めるため、研修や勉強会を継続的に行います。 日々の振り返りや情報共有で支援の質を統一し、安心・安全で専門的なサポートを提供します。
主な行事等		季節ごとの「チャレンジデー」(運動課題や協力ゲームの発表) 保護者参加型の運動交流会・体験会(親子運動あそびなど) 子どもと一緒に創る「新しい行事」の実験・提案も積極的に展開		